

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

福岡県

行事名称	文化財防ぎょ訓練
実施期間・日時	令和6年1月26日(金) 9:00~10:15
実施場所	普光寺観音堂(大牟田市今山2538)
主催者	普光寺、大牟田市消防本部、大牟田市

■実施内容

訓練の想定

9時30分頃、普光寺観音堂の南側でたき火をしていたところ付近の樹木に燃え移り、南からの風(7m/s)により火点北側にある観音堂に延焼拡大しようとしている。

訓練の内容

普光寺住職による火災発見、通報、消防署による放水訓練を実施。

参加者及び役割分担

普光寺 (3名): 119番通報
大牟田市消防署 (8名): 全体統括、放水訓練、講評
三池地域住民 (2名): 現場立会い
大牟田市 (3名): 現場立会い

特に工夫した点

山間部で水利が乏しいためタンク車により水を確保し、タンク車をできるだけ火元に近いところまで出動させ消火活動を円滑に実施。

タンク車からホースを繋ぎ放水訓練を実施。

問題点・課題

山間部で水利が乏しく寺の防火水槽の容量も小さいため、水源の確保が必要。

山間部のため大型車の通行が限られ寺近くまで大型車が近づけず、ホースを繋いでの消火が必要。

その他

毎年文化財防火デーにあわせて火災防ぎょ訓練を行うことで、市民の文化財愛護意識の高揚を図り、防災の必要性を確認する機会となっており、今後も継続して実施することが重要。

訓練風景



放水訓練